



新江ノ島水族館閉館後貸切りイベント第2弾

1回目 929名、今回 1,011名が夜景の綺麗な江ノ島を満喫!!!



2月18日（土）17時45分から、三浦半島地域連合・三浦半島労福協共催で、今年2回目となる『新型コロナウイルス禍、3密回避企画、新江ノ島水族館閉館後貸切り』イベントを、感染対策万全に行い開催しました。

参加者は三浦半島労福協で無料招待した児童施設（54名）や中小企業サービスひとびとみうらを含む1,011名が参加しました。

参加者は三浦半島労福協で無料招待



好天に恵まれ、待ちきれない参加者が17時過ぎから集まり始めました。17時30分から入場をスタートし、まずはイルカショーでお出迎え、イルカショーの前段には三浦半島労福協の中澤会長が挨拶、中澤会長からは、昨年に続き2年連続3回目の開催

に多くの参加者が集まってくれた御礼と参加者の笑顔を作れる行事を目指すなどの挨拶となりました。

イルカショーを満喫した後は、それぞれ様々な生き物を満喫、また、今回は江ノ島地区全体がイルミネーション期間だったため、閉館後暗くなった時間帯に江ノ島のイルミネーションを楽しむことも出来ました。帰りには江ノ島水族館名物カメロンパンを全員に配付し、参加者から大変喜ばれました。



今年は申し込んだ方が全員参加出来るように2回開催しました。

トータル参加者は1回目 929名、2回目 1,011名、1,940名（内児童施設 57名、ひとびとみうら 49名を含む）となり、構成組織人員の約10%が今回のイベントを楽しみました。